

令和4年5月22日
今週のベストショット



奈多グラウンド 三苦フレンズ 対 奈多サンデーズ

前回覇者三苦フレンズの絶対的エースを引き継ぐ予感。投打に非凡なセンスを見せる吉田投手。

写真：新町ウインズ 大久保 浩

青松園A 開幕戦両チームホームラン！乱打戦の末制したのはソルトベスターズ！！

ソルトベスターズ（1勝）2802 12 酒井○ー坂本

雁の巣ライナーズ（1敗）4030 7 中村●ー渡邊

HR：坂井（ソルト）竹中（雁の巣） 3BH：宇野（雁の巣）

2BH：坂井（ソルト）久保田哲（雁の巣） 盗塁：中村2（ソルト）

一回表ソルトベスターズの攻撃、坂井選手のショートの前を抜ける鋭い打球は、そのまま外野も抜け本塁打に。その後中村選手は四球で出塁すると、盗塁、ワイルドピッチ、ホームスチールで得点し、この回2点先制。その裏雁の巣ライナーズは、一二番が四死球で出塁すると、五番渡邊選手の安打で1点を返し、続く六番竹中選手の本塁打などで4点を取り逆転に成功。二回表ソルトは、四球とエラーにより無死満塁のチャンス。ここで九番真弓選手が三振で倒れるが、その後四球、安打、二塁打など打者1巡の攻撃で8得点。三回裏ライナーズは宇野選手の三塁打で無死三塁のチャンス。続く渡邊選手はショートフライに倒れるが、竹中選手と太田選手が四死球で出塁し一死満塁。ここで代打久保田（鉄）選手が登場すると、一塁線を抜ける鋭い打球を放ち2点を返すと、中村選手のセカンドゴロエラーでこの回3点を返す。五回表ソルト先頭の酒井選手がレフト前ヒットを放ち出塁。続く荒尾選手が四球で無死一二塁となり、七番山ノ川選手のサードゴロで一死一三塁となり迎えた八番松浦選手。ここで中村投手が投じたボールがパスボールとなり1点獲得。松浦選手はショートフライに倒れ二死二塁になるも、九番真弓選手がセンター前ヒットを放ち1点追加。五回裏ライナーズは、先頭の二番国崎選手が死球、久保田美選手のレフト前ヒットで無死一二塁のチャンスとなるが、後続が続けず無得点で試合終了。両チームチャンスを活かし高得点の試合となった。（記事・写真：三苦ホーネッツ 只松 輝大）



両チーム待ちに待った開幕戦のあいさつ。



雁の巣ライナース先発の中村投手。



ソルトベ이스ターズ先発の酒井投手。



一回表、ホームスチールを成功させるソルト中村選手。



二回表、センター前を打つソルト坂井選手。



空振りも豪快なライナーズ宇野選手。



本塁打を放ったライナーズ竹中選手。

奈多グラウンド 両者力を出し切り好ゲームのドロー

三苦フレンズ (1分) 1 0 0 1 1 0 3 吉田△ー 佐藤(由)

奈多サンデーズ (1分) 0 0 0 0 1 2 3 塚本△ー 野々下

2BH : 佐藤(由)、吉村(雄)(三苦フ) **盗塁** : 生野(拓)、吉村(雄)(三苦フ)

快晴の中で始まった今年のリーグ戦。初回先攻のフレンズは一番吉村(雄)選手のバント安打から始まり生野(拓)選手も安打で続くなど一死三塁のチャンスを作り、三番松田選手の犠飛で先制点を奪う。四回表三番松田選手が出塁し五番佐藤(由)選手が右越えの二塁打を放ち追加点。五回表も吉村(雄)選手が出塁し松田選手の二塁打でさらに追加点でじわじわと突き放しにかかるフレンズ。ここまで吉田投手に抑えられており何とか反転攻勢したいサンデーズは五回裏、二番野崎選手が安打で出ると相手守備のエラーもありようやく1点を返し勢いが出てきた。六回裏サンデーズは耐えて投げ続けてきた七番塚本選手が安打で出塁し九番川原選手も四球で出塁。WPもあり二死ながら二三塁のチャンスを作り、一番古賀選手が一二塁間に内野ゴロを放つ。フレンズの生野(拓)選手が必死のグラブトスをするも古賀選手の脚が勝り内野安打。その隙に二塁走者の川原選手がヘッドスライディングで本塁に滑り込みついに同点に追い付いた。この回までで時間切れとなったためこのままドローとなった。フレンズとしては佐藤(由)捕手の好送球で走者を刺したり吉田投手のライズを駆使する投球で開幕戦勝利目前だったが相手の執念を押し返せず無念の引き分けとなった。対するサンデーズは、チャンスは作るものの、あと一本がなかなか出ず苦しい試合だったが、最後まで諦めず得点を奪いに行く姿勢が同点に持っていった要因だろう。二年ぶりに始まった和白リーグの開幕戦に相応しい最高の試合だった。

(記事:新町ウインズ 野中 一史、写真:大久保 浩)



久しぶりの試合で気合の練習奈多サンデーズ。



奈多サンデーズ先発の塚本投手。



今季から加入した三苦フレンズ先発の吉田投手。



佐護右翼手からのダイレクト送球で白熱の三塁クロスプレー。



ホームを死守出来ずうなだれる野々下捕手。



三遊間は任せろ！！



名ランナーコーチ生野コーチ。



慎重に捕球するフレンズ佐藤捕手。

青松園B 壮絶な打ち合いの末、まさかの結末・・・

ブルーマーリンズ (1敗) 1 3 0 4 2 10 林●、佐藤一横山

塩浜ジャガーズ (1勝) 6 5 0 2 × 13 内田○ー猪野

HR: 坂本 (ブルー) 3 BH: 坂本 (ブルー) 2、福富 (塩浜) 2 BH: 横山 (ブルー)

晴天のもと、3年振りのフル開催となった和白リーグの開幕戦。両チームとも試合前練習にも熱が入っていました。今年から新監督のブルーマーリンズ末松監督はちょっとソワソワ。一方、塩浜ジャガーズの水流監督はベテランの落ち着きといった感じの試合前の両ベンチの印象でした。両チームはもちろん審判の我々もどこか緊張しながらの3年振りのプレーボール！一回表ブルーマーリンズの攻撃。そんな球場の緊張を吹き飛ばす一番坂本選手の先頭打者HRで幕開け。後続は倒れたものの先制点を奪う順調な滑り出し。しかし、その裏ジャガーズ打線も爆発。一番ノ瀬選手が四球で出塁すると、二番道喜選手が手堅く送り、一死後四番内田選手が自らのタイムリーですかさず同点。その後3つの四死球と2本のヒットでこの回6点のビッグイニングとなった。二回表のブルーマーリンズの攻撃。五番横山選手、六番中山選手の連続ヒットでチャンスメイク。すると、エラーで1点。九番江頭選手がヒットでつなぐと、初回ホームランの一番坂本選手が走者一掃の2点タイムリー三塁打でこの回3点を返す。勢いに乗りたいたブルーマーリンズだが、二回裏のジャガーズの攻撃は、二～五番までの4連続エラーでピンチ。しかし、なんとか無失点で二死までこぎつけるも満塁の状況。両チームにとって大事な局面。ここで迎えた七番福富選手が値千金の走者一掃タイムリー三塁打。続く八番竹尾選手もライトヘタイムリーを放ち1点。さらにライトが後逸している間に竹尾選手もホームインでこの回5点となり、初回に続くビッグイニングとなる。三回は両チーム無得点で迎えた四回表のブルーマーリンズの攻撃。八番原選手・九番江頭選手・一番坂本選手の三連打でまず1点。尚、一死一二塁で前の回からリリーフで投げている三番佐藤選手が右中間へ痛烈な当たりを放つ。快速を飛ばしての見事なランニングHRでこの回4点を返し3点差まで詰め寄る。四回裏のジャガーズもヒットとエラーで2点を追加して引き離す。時間的に最終回であろう五回表のブルーマーリンズの攻撃は、六番中山選手からの打順。ここでジャガーズ内野陣に乱れが出て、六番・八番・九番と3つのエラーで1点。二死二塁でこの日絶好調の一番坂本選手は期待に応じてレフトオーバーの三塁打で更に1点を返す。二死ながら上位打線へつながることで、ブルーベンチも最高潮に盛り上がる。しかし、まさかの幕切れとなる……。続く二番打者の時に三塁上の坂本選手が離塁アウトとなりゲームセット。審判チームとしても心苦しいが塁審も好ゲームがゆえに正しい判断をしたと思います。非常に見ごたえのある打ち合いで、開幕戦にしては両チームすごくバットが振っていたように思います。両チーム合わせて18安打。しかし失策も合わせて11個と課題も残ったでしょうが、久しぶりの公式戦を全員が楽しんでいたのが印象的でした。

(写真・記事：和白新町パイレーツ 白岩 将義)



塩浜ジャガーズ先発の内田投手。



ブルーマーリンズ先発の林投手。久しぶり。



堅実な送りバントと適格な守備指示。



竹尾選手がライト後逸の間に一気にホームまで。



佐藤選手 快速を飛ばしてランニングホームラン！



坂本選手 レフトへの大飛球は三塁打。



値千金の走者一掃三塁打の福富選手！でも疲れた～。



負けたけど写真撮って～！の末松新監督と
4安打5打点の恥ずかしがり屋・坂本選手。

開幕式風景



今季は12チームで優勝を争います。



山崎会長挨拶。



今林誠副会長。



今林秀明副顧問の挨拶。



ご来賓の方々の紹介。



昨年亡くなられた三苦ホーネッツ中村監督を偲んでの黙祷。